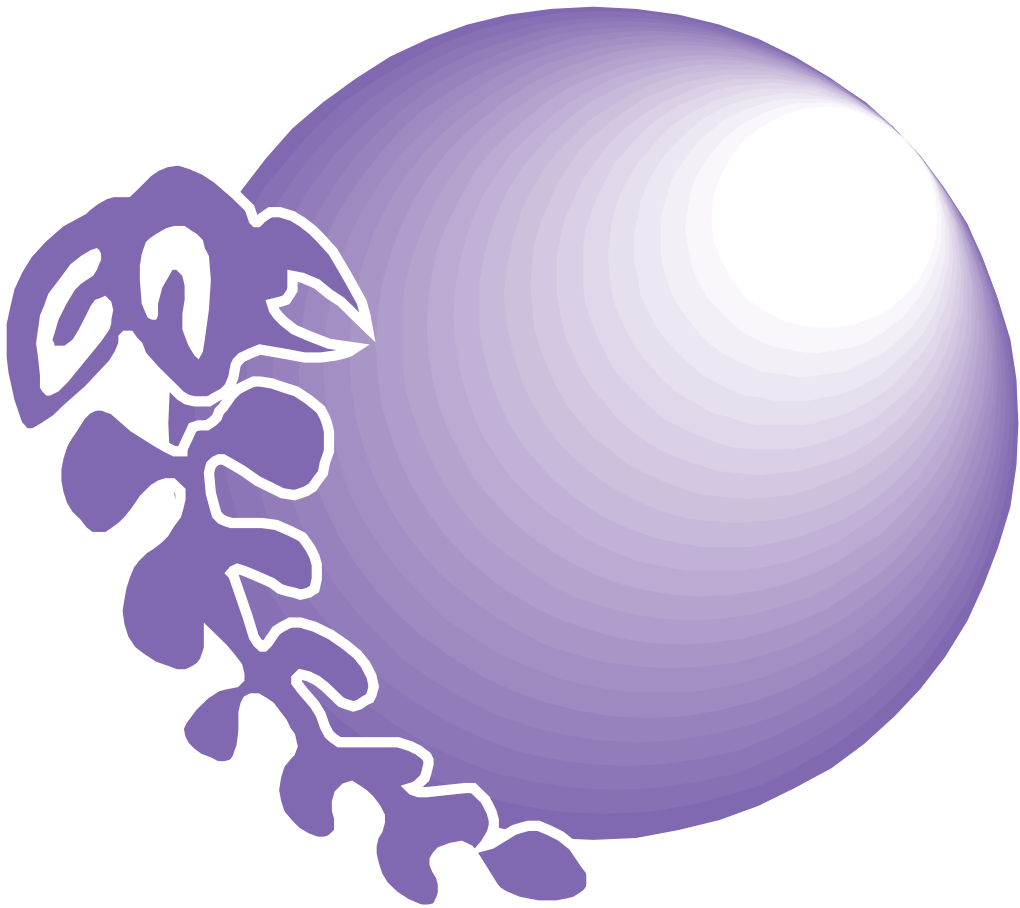


平成30年度

事業報告書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日)



学校法人 **高崎健康福祉大学**

平成30年度 事業報告書 目次

理事長挨拶	1
1 法人の概要	
1-1 建学の理念、教育方針、設立目的	2
1-2 設置する学校・学部・学科及び入学定員、学生数の状況	2
1-3 学園の沿革	3
1-4 役員・評議員・教職員の概要	5
1-5 学校法人組織機構図	8
2 事業の概要	
2-1 入学試験の状況	9
2-2 卒業者数、終了者数	10
2-3 トピックス	10
2-4 施設設備	14
3 財務の概要	
3-1 計算書類等	15
3-2 事業活動収支計算の推移	23
3-3 事業活動収支計算の推移のグラフ	24
3-4 事業活動収支計算の財務比率の推移	26
3-5 資金収支計算書	27
3-6 資金収支計算書 収入の部	27
3-7 資金収支計算書 支出の部	27
3-8 活動区分資金収支計算書	27
3-9 事業活動収支計算書	27
3-10 貸借対照表	28
3-11 監査報告書	29

理事長挨拶

学園理事長・学長 須藤賢一(農学博士)

■略歴

- ・北海道大学大学院農学研究科博士課程修了
- ・農林水産省森林総合研究所成分利用研究室室長
- ・ポストドクターとしてカナダ・サスカチュワン大学化学工学科で研究活動
- ・平成3年から群馬女子短期大学副学長として学園に赴任、以降同短期大学長、学園理事長として現在に至る
- ・群馬県私立大学協会会長
- ・ぐんま地域・大学連携協議会会長



自己の可能性を社会で活かす道へ

皆さんは、それぞれ内なる可能性を必ず持っています。その真価を社会で発揮することは、自分自身の人生を豊かなものとするだけでなく、よりよい社会を築く力となります。

本学は、医療・福祉・教育の分野を専門とする4学部7学科を擁しています。医療・福祉・教育は、我が国の施策において今後ますます重視され、進歩が求められます。今日、医療においてはチーム医療が、教育においては幼保一体化や幼小中の連携への取り組みが強化されています。また、少子高齢社会において、福祉の視点はあらゆる分野に必要です。それぞれの現場で専門家として活躍し、新たな変革の担い手となる人材を育てる。それが本学の教育の目指すところ です。医療・福祉・教育は、いずれも人の一生に欠かせないものです。

本学は、それら「人をささえる分野」に特化した総合大学として、各専門分野の学びおよび資格取得と、専門を超えて1人の人間の幸せをトータルに見つめる包括的な視野を重視しています。その専門性と総合性の融合が、各分野のリーダーとして最前線を牽引する可能性をひらくことでしょう。

さらに国際化する社会においては、海外を志向する学生のみならず、我が国の地域社会をささえる人材にも国際的な素養が求められます。本学は、インドネシアのステカス大学、ドイツのフレゼニウス大学およびベトナムのホーチミン医科薬科大学と教育・学術交流協定を結び、教員の共同研究を推進するとともに、学生の海外研修や本学を訪れる留学生との交流を充実させています。それらの機会に積極的に参加して国際性を磨くことにより、将来の活躍の幅も広がります。

本学は健大精神として、人の喜びを自分の喜びとする「自利利他」を掲げています。人とふれあい、人の役に立つ実感は何ものにも代えがたいやりがいです。その充実感こそが、自己の無限の可能性を引き出すエネルギーとなるでしょう。自分自身を社会で活かす生き方をスタートしてみませんか。本学では志を育み、かなえる環境を整えてお待ちしております。

～高崎健康福祉大学HPより～

1 法人の概要

1-1 建学の理念、教育方針、設立目的

建学の理念: 人類の健康と福祉に貢献する

教育方針: 人の喜びを己の喜びとする「自利利他」の精神の涵養

設立目的:

大学は教育基本法および学校教育法に従い、健康と福祉にかかわる諸問題を情報処理、福祉、栄養、薬学、看護、理学療法及び子ども教育の観点から総体的に捉え、快適な人間生活の方策を攻究すると共に、健康を基調とした人間中心型の福祉社会の創造に貢献できる指導的な人材の養成を目的とする。

高校は教育基本法並びに学校教育法により中学校の教育の上に心身の発達に応じて、高等普通教育を施行することを目的とする。

1-2 設置する学校・学部・学科及び入学定員、学生数の状況

*現員数は平成30年5月1日現在

学校名	学部・専攻・学科・課程	開設年度	入学定員 (人)	入学者数 (人)	編入学収容 定員(人)	編入学者数 (人)	収容定員 (人)	現員 (人)
高崎健康福祉大学 大学院	健康福祉学研究科(修士) 医療福祉情報学専攻	平成17年度	3	0	—	—	6	1
	保健福祉学専攻		3	0	—	—	6	2
	食品栄養学専攻		4	2	—	—	8	4
	健康福祉学研究科(博士) 保健福祉学専攻	平成19年度	3	6	—	—	9	15
	食品栄養学専攻		2	0	—	—	6	6
	薬学研究科(博士) 薬学専攻	平成24年度	3	2	—	—	12	5
	保健医療学研究科(修士) 看護学専攻	平成24年度	6	4	—	—	12	12
	理学療法学専攻		3	5	—	—	3	5
	計		27	19	—	—	62	50
高崎健康福祉大学	健康福祉学部 医療情報学科	平成13年度	70	93	3	0	283	290
	社会福祉学科		60	72	3	0	243	260
	健康栄養学科		80	85	—	—	320	338
	薬学部 薬学科	平成18年度	90	111	—	—	540	597
	保健医療学部 看護学科	平成18年度	100	107	—	—	400	437
	理学療法学科		40	51	—	—	160	187
	人間発達学部 子ども教育学科	平成24年度	80	86	3	0	323	353
	計		520	605	9	0	2,269	2,462
高崎健康福祉大学 高崎高等学校	普通科 全日制課程	昭和43年度	460	475	—	—	1,380	1,486
高崎健康福祉大学 附属幼稚園	—	昭和49年度	120	121	—	—	360	356

1-3 学園の沿革

昭和11年	2月10日	須藤和洋裁女学院を創立
昭和24年	2月21日	須藤和洋裁女学院を設立認可
昭和29年	12月18日	財団法人須藤学園を設立認可 須藤高等技芸学校と改称
昭和35年	2月20日	準学校法人須藤学園を設立認可
昭和41年	1月27日	学校法人須藤学園を設立認可
〃	〃	群馬女子短期大学家政科を設置認可、同年4月1日から開学
昭和42年	1月23日	群馬女子短期大学国文科を設置認可、同年4月1日から開学
昭和43年	1月17日	群馬女子短期大学附属高等学校普通科「全日制課程」を設置認可、同年4月1日から開校
昭和44年	4月1日	群馬女子短期大学家政学科・国文学科と改称
昭和45年	4月1日	群馬女子短期大学家政学科を家政専攻(40人)・食物栄養専攻(40人)に専攻分離
昭和46年	4月3日	学校法人群馬女子学園と改称
昭和49年	2月27日	群馬女子短期大学附属幼稚園を設置認可、同年4月1日から開園
昭和63年	12月22日	群馬女子短期大学経営情報学科を設置認可、平成元年4月1日から開学
平成2年	4月1日	群馬女子短期大学家政学科を生活学科に、家政専攻を生活教養専攻と改称
平成11年	12月22日	群馬女子短期大学国文学科を日本語コミュニケーション学科に、経営情報学科を情報文化学科に設置認可、平成12年4月1日から開学
平成12年	12月21日	高崎健康福祉大学健康福祉学部健康情報学科、保健福祉学科、健康栄養学科設置認可、平成13年4月1日から開学
平成13年	4月1日	学校法人高崎健康福祉大学、高崎健康福祉大学短期大学部、高崎健康福祉大学高崎高等学校、高崎健康福祉大学附属幼稚園と改称
平成13年	8月1日	高崎健康福祉大学短期大学部生活学科児童福祉専攻(80人)設置認可、平成14年4月1日から開学
平成13年	10月30日	高崎健康福祉大学短期大学部国文学科及び経営情報学科廃止認可
平成14年	12月19日	高崎健康福祉大学短期大学部看護学科を設置認可、平成15年4月1日から開学
平成16年	3月31日	高崎健康福祉大学短期大学部日本語コミュニケーション学科を廃止
平成16年	4月1日	高崎健康福祉大学健康情報学科を医療福祉情報学科に改称し入学定員を70名に、健康栄養学科の入学定員を80名に、高崎健康福祉大学短期大学部生活学科生活教養専攻並びに児童福祉専攻を改組し、生活学科と児童福祉学科を設置
平成16年	11月30日	高崎健康福祉大学大学院健康福祉学研究科設置認可、平成17年4月1日から開学
平成17年	12月5日	高崎健康福祉大学薬学部薬学科及び看護学部看護学科設置認可、平成18年4月1日から開学
平成18年	11月30日	高崎健康福祉大学大学院健康福祉学研究科(博士後期課程)設置認可、平成19年4月1日から開学
平成19年	3月31日	高崎健康福祉大学短期大学部生活学科を廃止
平成19年	9月30日	高崎健康福祉大学短期大学部情報文化学科を廃止

平成21年	3月31日	高崎健康福祉大学短期大学部看護学科を廃止
平成21年	4月1日	高崎健康福祉大学健康福祉学部医療福祉情報学科を医療情報学科に保健福祉学科を社会福祉学科に改称
平成22年	4月1日	高崎健康福祉大学健康福祉学部社会福祉学科の入学定員を60名に、高崎健康福祉大学看護学部を保健医療学部に変更、高崎健康福祉大学保健医療学部理学療法学科を開学
平成23年	10月24日	高崎健康福祉大学大学院薬学研究科薬学専攻博士課程、保健医療学研究科看護学専攻修士課程、高崎健康福祉大学人間発達学部子ども教育学科を設置認可、平成24年4月1日から開学
平成25年	7月4日	高崎健康福祉大学短期大学部児童福祉学科廃止認可
平成26年	3月27日	収益事業(医療・福祉)を開始することに対し認可、平成26年10月20日から高崎健康福祉大学附属クリニック開院
平成26年	4月1日	高崎健康福祉大学大学院保健医療学研究科看護学専攻に助産学分野を開設
平成27年	4月1日	高崎健康福祉大学訪問看護ステーション、女性・妊産婦ケアステーションを開設
平成30年	4月1日	高崎健康福祉大学大学院保健医療学研究科理学療法学専攻修士課程を開学
平成30年	8月31日	高崎健康福祉大学農学部生物生産学科を設置認可、平成31年4月1日開学

・評議員(任期4年) 定数 23~30人 常勤 12人
 非常勤 12人
 合計 24人

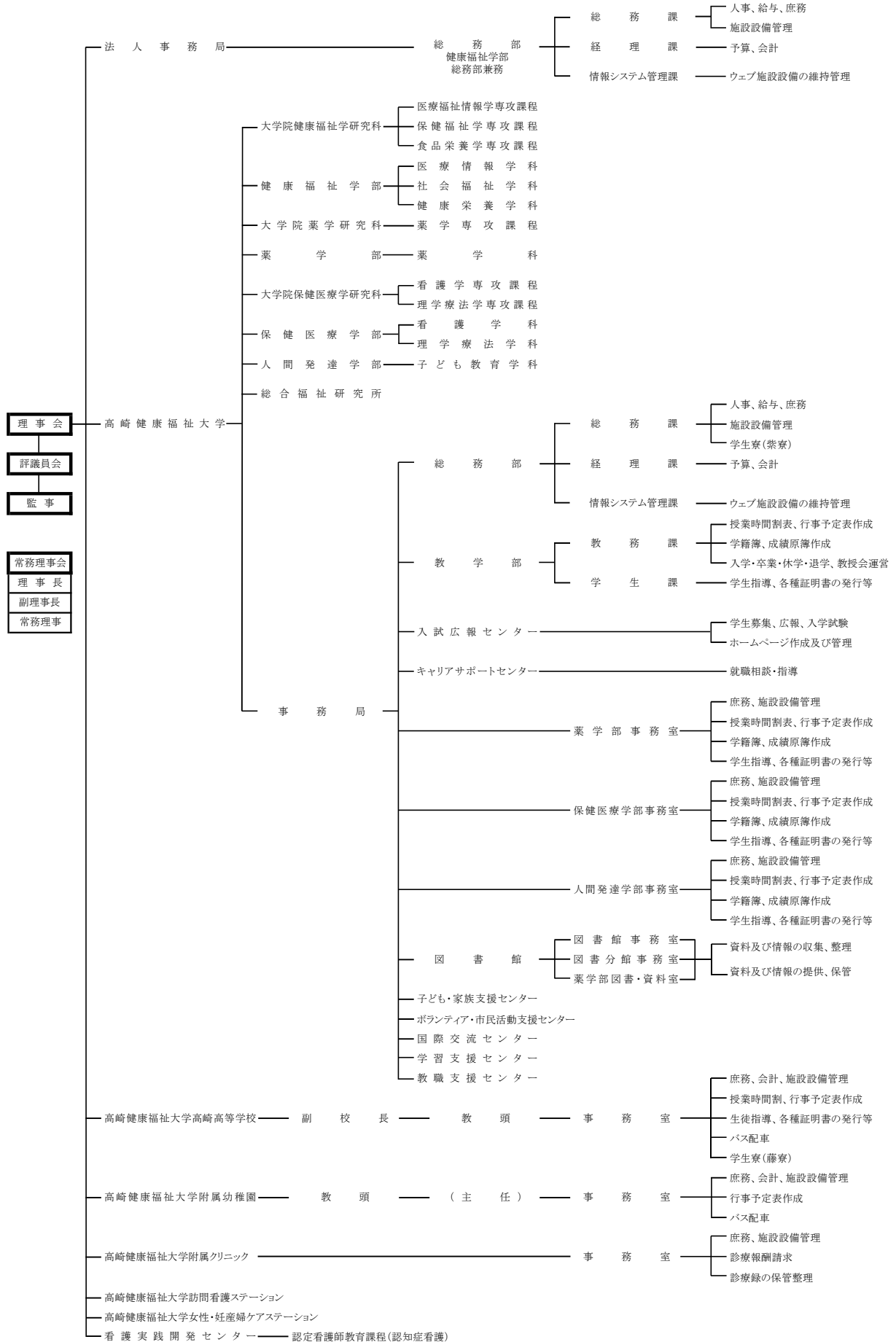
氏名	常勤・非常勤の別	選任区分等		就任年月日 (重任年月日)
		項又は号	選任区分	
須藤 賢一	常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H2.2.6 (H30.4.1)
磯貝 昭夫	常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H10.3.30 (H30.4.1)
須藤 領久	常勤	1	法人職員 (評議員会選任)	H18.4.1 (H30.4.1)
宮田 正枝	非常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	S52.12.12 (H30.4.1)
須藤 邦彦	非常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H30.4.1 ()
加藤 陽彦	非常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H21.5.28 (H30.4.1)
井出 紘和	非常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H26.4.1 (H30.4.1)
加藤 和喜	非常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H29.2.16 (H30.4.1)
長谷川 孝	非常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H14.12.1 (H30.4.1)
佐藤みつ江	非常勤	2	卒業生 (理事会選任)	H2.4.1 (H30.4.1)
檜野加寿美	非常勤	2	卒業生 (理事会選任)	H14.4.1 (H30.4.1)
松本 信利	非常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H10.4.1 (H30.4.1)
倉持 純晃	非常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H30.4.1 ()
阿部 智彦	非常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	R1.5.17 ()
鈴木 恵	非常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	R1.5.17 ()
林 正弘	常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H24.4.1 (H30.4.1)
松田 直	常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	R1.5.17 ()
内田 幸子	常勤	2	卒業生 (理事会選任)	H30.4.1 ()
町田 修三	常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H18.4.1 (H30.4.1)
澁澤 直子	常勤	1	法人職員 (評議員会選任)	H27.5.22 (H30.4.1)
小林恵美子	常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H30.4.1 ()
鈴木 仁史	常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H30.4.1 ()
関 正芳	常勤	1	法人職員 (評議員会選任)	H25.5.24 (H30.4.1)
土屋千重子	常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H30.4.1 ()

・教職員

*平成30年5月1日現在

学校	学部等	本務教員	非常勤教員	本務職員	兼務職員	合計
法人		0	0	4	5	9
大学	健康福祉学部	61	54	47	41	203
	薬学部	40	4	6	15	65
	保健医療学部	64	57	12	12	145
	人間発達学部	26	15	4	12	57
小計		191	130	69	80	470
高等学校		79	12	13	9	113
幼稚園		20	11	2	4	37
合計		290	153	88	98	629

1-5 学校法人組織機構図



2 事業の概要

2-1 入学試験の状況(平成31年4月入学対象)

学校	学部	学科	区分	AO	推薦	一般	特別	合計
大学	健康福祉	医療情報	志願者	6	40	202	0	248
			受験者	6	40	200	0	246
			合格者	5	40	124	0	169
			倍率	1.2	1.0	1.6	-	1.5
		入学者	5	40	40	0	85	
		社会福祉	志願者	3	38	236	1	278
			受験者	3	38	229	1	271
			合格者	3	38	136	0	177
			倍率	1.0	1.0	1.7	-	1.5
		入学者	3	38	38	0	79	
		健康栄養	志願者	24	65	348	1	438
			受験者	23	65	344	1	433
	合格者		3	37	135	0	175	
	倍率		7.7	1.8	2.5	-	2.5	
	入学者	3	37	50	0	90		
	薬	薬	志願者	6	33	390	2	431
			受験者	6	33	376	2	417
			合格者	3	30	160	1	194
			倍率	2.0	1.1	2.4	-	2.1
	入学者	2	30	62	1	95		
	保健医療	看護	志願者	22	68	601	1	692
			受験者	21	68	590	1	680
			合格者	3	41	202	0	246
			倍率	7.0	1.7	2.9	-	2.8
		入学者	3	41	67	0	111	
		理学療法	志願者	17	51	328	0	396
受験者			17	51	325	0	393	
合格者			2	21	60	0	83	
倍率	8.5		2.4	5.4	-	4.7		
入学者	2	21	26	0	49			
人間発達	子ども教育	志願者	4	74	318	0	396	
		受験者	4	74	311	0	389	
		合格者	3	65	102	0	170	
		倍率	1.3	1.1	3.0	-	2.3	
入学者	3	65	27	0	95			
農	生物生産	志願者	21	22	433	0	476	
		受験者	21	22	421	0	464	
		合格者	16	21	223	0	260	
		倍率	1.3	1.0	1.9	-	1.8	
入学者	16	21	62	0	99			
合計	合計	志願者	103	391	2856	5	3355	
		受験者	101	391	2796	5	3293	
		合格者	38	293	1142	1	1474	
		倍率	2.7	1.3	2.4	5.0	2.2	
		入学者	37	293	372	1	703	
学校			区分	推薦	学特Ⅰ	学特Ⅱ	一般	合計
高等学校			志願者	432	1,438	1,473	6	3,349
			受験者	432	1,433	998	6	2,869
			合格者	423	1,299	910	1	2,633
			倍率	1.0	1.1	1.1	6.0	1.1
			入学者	423	99	3	1	526

2-2 卒業生数、修了者数(平成30年度)

学校	学部・研究科	学科・専攻	卒業生数
大学院	健康福祉学研究科	保健福祉学専攻 博士後期課程	1
		食品栄養学専攻 博士後期課程	1
		保健福祉学専攻 博士前期課程	1
		食品栄養学専攻 博士前期課程	2
	保健医療学研究科	看護学専攻 修士課程	7
大学	健康福祉学部	医療情報学科	63
		社会福祉学科	71
		健康栄養学科	85
	薬学部	薬学科	68
	保健医療学部	看護学科	111
		理学療法学科	44
人間発達学部	子ども教育学科	82	
高等学校			515
幼稚園			120

2-3 トピックス

○平成31年3月卒業生の就職内定率

キャリアサポートセンターでは、各学科の就職活動スケジュールに合わせて、就職講座、SPI対策講座、公務員試験対策講座、キャリアカウンセラーによる履歴書の添削や模擬面接の実施、小論文対策など実践に即した指導を行っております。また、「求人情報検索システム」を活用して、学生は求人情報及び求人票をパソコンや携帯電話から検索・閲覧できるようになっています。さらにセンターに求人情報が入ると、随時学科別に情報を配信しています。

各学部の就職率は表1～4のとおり、健康福祉学部99.0%、保健医療学部99.3%、薬学部100.0%、人間発達学部100% となっています。

今後も、アドバイザーの教員や各学科のキャリアサポート委員との連携を密にして、学生の就職を支援して参ります。

表1 健康福祉学部就職内定率

健康福祉学部	医療情報	社会福祉	健康栄養	合計
卒業生	63名	71名	85名	219名
大学院等進学	1名	0名	0名	1名
就職希望者	60名	66名	82名	208名
就職者数	58名	66名	82名	206名
内定率	96.7%	100.0%	100.0%	99.0%

表2 保健医療学部就職内定率

保健医療学部	看護学科	理学療法学科	合計
卒業生	111名	44名	155名
大学院等進学	5名	0名	5名
就職希望者	104名	43名	147名
就職者数	104名	42名	146名
内定率	100.0%	97.7%	99.3%

表3 薬学部就職内定率

薬学部	薬学部	合計
卒業生	68名	68名
大学院等進学	0名	0名
就職希望者	60名	60名
就職者数	60名	60名
内定率	100.0%	100.0%

表4 人間発達学部就職内定率

人間発達学部	人間発達学部	合計
卒業生	82名	82名
大学院等進学	0名	0名
就職希望者	77名	77名
就職者数	77名	77名
内定率	100.0%	100.0%

○国試等の合格者数・合格率

平成30年度卒業生・在学生の国試等の合格者(合格率)は以下の通りです。

表5 国試等の合格者数・合格率

学科	試験	受験者	合格者	合格率(%)
医療情報	診療情報管理士認定試験	27名	26名	96.3%
社会福祉	社会福祉士国家試験	59名	41名	69.5%
	精神保健福祉士国家試験	7名	7名	100.0%
	介護福祉士国家試験	18名	17名	94.4%
健康栄養	管理栄養士国家試験	82名	82名	100.0%
	NR・サプリメントアドバイザー認定試験	28名	27名	96.4%
看護	看護師国家試験	111名	109名	98.2%
	保健師国家試験	20名	20名	100.0%
理学療法	理学療法士国家試験	44名	42名	95.5%
薬	薬剤師国家試験	68名	60名	88.2%
大学院・看護学専攻	助産師国家試験	3名	3名	100.0%
人間発達学部	教員採用試験 小学校教諭(公立)	17名	7名	41.2%
	教員採用試験 中学校教諭(公立)	7名	7名	100.0%
	教員採用試験 特別支援学校(公立)	11名	5名	45.5%
	教員採用試験 公務員(保育職)	-	8名	

○その他の事業

・第29回群馬県私立大学スポーツ大会が10月6日(土)～7日(日)に行われました。
本学は12種目すべてに出場し、5種目で優勝、3種目で準優勝という成績を残しました。
バスケットボールはアベック優勝、そして、フットサル女子は、7年連続優勝という記録を更新中です。

・平成25年4月に高崎市消防団学生分団員が結成されてから、本学も毎年、数名の学生が授業の空き時間等を利用して、団員として活動に協力しています。平成30年8月29日に高崎市より協力事業所(大学)に対して「高崎市消防団協力事業所表示証」が交付されました。

・学術協定が交わされている海外の教育機関とは、平成30年度も双方間の短期研修が行われ(派遣87名、受入51名)、各国の文化・歴史・教育に触れると共に専攻分野に関わる知識を深めました。また、双方の学生交流を通し、コミュニケーション力と国際的視野を広げる貴重な機会となりました。

◎ シドニー大学英語教育センター(全学科)

派遣:H30年8月31日～9月16日(16名)

◎ フィンランド ヤムク大学(全学科)

派遣:H30年9月8日～19日(11名) 受入:H31年2月12日～20日(5名)

◎ ドイツ フレゼニウス大学(理学療法学科)

派遣:H30年9月10日～21日(11名) 受入:H31年2月12日～22日(11名)

◎ ドイツ フランクフルト応用科学大学(全学科)

派遣:H30年9月8日～19日(4名) 受入:H31年3月3日～11日(5名)

◎ ドイツ ライン幼稚園(子ども教育学科)

派遣:平成30年9月2日～9日(9名)

◎ ベトナム ホーチミン医科薬科大学(全学科)

派遣:H31年3月2日～13日(27名) 受入:H30年10月23日～11月1日(17名)

◎ タイ タマサート大学(看護学科)

派遣:H31年3月9日～14日(7名) 受入:H30年10月23日～11月1日(5名)

また、フィンランド ヤムク大学と協働し、双方の理学療法学生1名を1～2ヶ月派遣・受入し専門分野について学ぶ新たなプロジェクトも行いました。

学内では、オープンキャンパス参加や学園祭出店を通して、高校生、地域住民など学内外の多くの方々に高崎健康福祉大学の国際交流活動について知って頂くことができました。

今後もより充実した国際交流活動を目指し質の高い魅力的なプログラムを考えていきたいと思えます。

・高大連携事業も10年目となり、平成30年度は系列の高崎健康福祉大学高崎高等学校の生徒を対象として、以下のとおり、特別プログラムを7事業実施いたしました。162名の生徒が参加し、それぞれ高校生の学びの一助となり、大変好評でした。

本学の高大連携事業は、系列高校とのつながりを強くしてただけでなく、高校生にとって大学進学という大切な進路選択に対し、ミスマッチを防ぐ役割をしてきました。平成30年度の系列高校から本学へ入学した者(67名)の内、およそ46.3%の方(31名)が当該事業に高校生で参加しております。入学前に希望する学科や隣接する学問領域の学科の取組に参加しており、十分な理解を持って入学しております。また、当該事業に参加した生徒が本学へ進学し、その後後輩との高大連携事業にリーダーとして参加するなど大変良いつながりができております。

今後は本学の系列校のみならず、近隣の高校への働きかけも検討・準備してまいります。

◎医療情報学科(講義)「病院のことを知って適切な進路選択を行う」

◎社会福祉学科(講義・演習)「オリエンテーション、仲間を作ろう!」「貧困や子どもの貧困って何だろう!」「精神保健って何だろう!」「社会福祉の現場を知ろう!」

◎健康栄養学科(体験実習)「みかんの缶詰製造を用いた食品加工学実習」

◎薬学科(講義・体験実習等)「薬学とは」・「生薬の薬効成分を調べてみよう」・模擬薬局調剤体験等

◎看護学科(講義・演習)「赤ちゃん看護体験～赤ちゃんの身体測定と発育評価～」・「妊婦体験をしてみよう」・「在校生との交流会」

◎理学療法学科(講義・体験実習)「理学療法(士)の紹介」・「理学療法士に何が求められているのか」・「新体験、力を入れてストレッチ? 相反制御ストレッチをしてみよう」・「上手に気を散らす!? 運動と集中力との関係を確かめよう」

◎子ども教育学科(講義・演習)「子どもはなぜ幼稚園や保育園へ行くのだろうか?～親の意見や諸外国との比較を通して考えてみよう～」・「発達障害を持つ子どもへの関わりを考えてみよう!」・「子どもの英語教育」

・ボランティア・市民活動支援センターの活動実績は下記の通りです。

◎VSCがコーディネートをを行い、249団体からの依頼に対して、延べ1,154名の学生がボランティア活動に参加しました。

◎新たに群馬県立小児医療センターと協力し、入院している子どもたちを対象とした「院内遊びの会」のボランティア活動を立ち上げ、ボランティア養成のための研修と実践を行いました。研修修了登録学生は21人、実践は1回あたり3～5人のグループで活動をスタートしています。

◎災害復興支援ボランティア「わたりば」リーダーを中心に西日本豪雨災害緊急支援募金活動を実施しました。学内で4日間、高崎駅で1日実施し、協力学生は延べ37名、募金合計147,154円となり、福)中央共同募金会ボランティア・NPOサポート募金に寄付しました。

◎毎年10月に行う赤い羽根共同募金の学内募金では、学生サポーター延べ69名が学生に募金を呼びかけ、5日間で29,351円を集め、群馬県共同募金会に届けました。

◎企業とコラボし、ベルマーク運動を展開しています。26年度後期からスタートし、28年度からは学生グループ「べるふぁみ」が中心となり、回収ボックスの設置や回収を行っています。30年度に集まったベルマーク合計点数は7,247.8点となり、この運動を展開しているあいおいニッセイ同和損害保険株式会社を通じて、被災地の学校の支援活動に協力しました。

◎学生スタッフ主催により「ボラト〜ク(ボランティアを依頼する施設や団体が学内で学生と直接対話をする)」を実施しました。スタートしてから5回目となります。外部の6団体に依頼し、学内で学生の相談に応じていただきました。

また、30年度は「健大生と遊ぼう！」イベントを企画、学童の子どもたちを大学に招待し、学内教室を利用して遊びを楽しんでもらいました。参加してくれた子ども51名に対し、27名の学生が遊びのリーダーとして活躍しました。

◎学生の発案により、海外の子どもたちを支援するための「古本回収プロジェクト」を実施しました。6月初旬の1週間、回収を呼びかけ、518冊集めることができました。収益は業者を通じて一般社団法人ボランティアプラットフォームに寄付しました。

◎古本回収をして支援をしているカンボジアの現状を知るため、「古本回収プロジェクト・ボランティアスタディツアーinカンボジア」を実施し、現地医療施設や児童養護施設などでの交流視察と、村に滞在して日本語・英語を教えるボランティア活動に参加し、学生でもできる国際ボランティアの体験をしました(2名参加)。

◎学内の学生サークルには、サークルの特性(和太鼓や吹奏楽、アカペラなど)を活かした活動ができるように活動先を紹介するなど実践に結び付けました。

◎教職員向けFDコラボ防災講座にて、講師の招聘や企画準備などに協力しました。

・薬学部の坂井隆浩助教が、一般財団法人日本健康開発財団第43回研究助成発表会において最優秀賞を受賞しました。

・薬学部3年角野香織さんが、平成30年7月28日・29日にロサンゼルスで開かれた世界大会「ワールド・オブ・ダンス(WOD)」に栃木県足利市で活動するダンスチーム「KAENN—GUN(カエンゲン)」のメンバーとして出場しました。

・薬学部3年樋口夏美さんが、公益財団法人ぐんま赤尾奨学財団より大学生海外留学奨学金の給付を受け、イギリスに研修留学に行きました。

・人間発達学部子ども教育学科千葉千恵美教授が、一般社団法人全国保育士養成協議会(会長 汐見稔幸)から永年の保育士養成事業の発展への功績に対して表彰を受けました。

・平成30年10月27日に、大学祭参加企画として、平成30年度公開講座 映画「HAFU」上映会とパネルディスカッション「外国につながる子どもたちの教育とその支援」(後援:群馬県教育委員会、高崎市教育委員会)を開催しました。

・平成30年9月に開催されたネットボールアジア選手権大会(シンガポール)の日本代表「つばきJapan」一員として萩原なみ(薬学科5年)、原沢望実(子ども教育学科2年)、矢内真理衣(子ども教育学科2年)の3選手が出場しました。

・平成30年度大学スケート部は、平昌五輪金メダリストでもある佐藤綾乃(子ども教育学科4年)選手は世界距離別選手権、W杯3戦で団体パシュート金メダルに輝き、一騎当千の戦いで他を圧倒しております。新濱立也(社会福祉学科4年)選手はそれ以上に世界のスケート界を震撼させ、W杯では500mで3勝、世界スプリント選手権では日本男子として9年ぶりの表彰台(総合2位)という結果を残し、日本記録も刷新しました。

その他、W杯に小野寺優奈(医療情報学科3年)選手、世界ジュニア日本代表に戸水健一郎(医療情報学科1年)選手が選ばれました。

第91回日本学生氷上選手権大会(インカレ)では女子が総合4連覇を果たし、男子スピード部門では過去最高となる2位に輝きました。

このようにスケート部は国際大会、国内大会で着々と成果を上げています。今後もオリンピックやワールドカップに一人でも多くの選手を輩出できることを期待します。

・健大高崎高校となり17年。本校は、真の「文武両道」を目指し、生徒たちは、「明るく元気」な校風の下、勉強に部活動に励んでいます。5月に行われた第53回群馬県高校総体では、33年連続で出場行進優秀校に選ばれました。競技別では、女子ソフトテニス・剣道・体操競技・駅伝の4クラブ優勝、総合得点も79点を獲得し、7年連続25回目の女子総合優勝を果たしました。男子総合は、15位でした。

関東大会に8クラブが出場、インターハイには、男女のソフトテニス部・剣道部・ソフトボール部・器械体操部・陸上部・水泳部の7クラブが、出場しました。また、野球、サッカー、バレーボール、柔道、弓道、ダンス、チアリーダー等の部活動が活躍をしています。これも、生徒と先生方の心が一つとなって真摯に取り組んでいる証であると考えています。文化部も吹奏楽部と競技かるた部が全国総文祭に出場しました。書道や演劇、写真、箏曲等も活躍しています。

国の教育改革が進む現在、センター試験も2019年度をもって変更となり高大接続も大きく変わろうとしており、まさに時代の転換期を迎えることとなります。本校でも新しい大学入試に対応した取り組みを推進し、一人ひとりの生徒の進路を実現できる教育活動を目指して、教職員が一丸となって、確かな学力の向上にも努めています。また、「オアシス」という他校にはない「自学自習」のシステムを構築し、進学実績の一層の向上を図っております。昨年度の大学合格実績では、北海道大学・東北大学・筑波大学などの国公立大学に32名が合格しました。今後、国公立大学は勿論、難関私大等合格者の倍増を視野に「健大高崎」は、着実に、そして飛躍的に成果を上げていきます。

・幼稚園では大学健康栄養学科や高校科学部と連携して、食育や科学あそびに取り組み保育内容の充実を図ると共に多様な関わりを通して子どもの人格形成の土台作りを行っています。

・地域内でも認定こども園に移行する施設が増加する中、健大附属幼稚園は従前通りの幼稚園として建学の精神を守りながら、幼児教育を実践していきます。

2-4 施設設備

○農学部棟(10号館)

平成31年3月、非常に重厚感のある6階建ての農学部棟(10号館)が完成いたしました。農学部は平成31年4月に開学し、第1期生を迎える予定です。入学後は「生命科学、作物園芸システム、フードサイエンス、アグリビジネス」の4コースを設け、農学の最先端の知識を総合的に学び、特にスマート農業や6次産業化などの情報社会に適用でき、地域活性化や国際的に活躍できる人材の育成を目指します。

3-1 計算書類等

資金収支計算書

平成30年 4月 1日から
平成31年 3月31日まで

(単位 : 円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	4,290,720,000	4,291,361,650	△ 641,650
手数料収入	89,870,000	94,511,748	△ 4,641,748
寄付金収入	44,460,000	44,829,000	△ 369,000
補助金収入	1,004,000,000	1,003,435,053	564,947
国庫補助金収入	448,550,000	447,401,000	1,149,000
県補助金収入	549,170,000	549,603,000	△ 433,000
市町村補助金収入	6,280,000	6,431,053	△ 151,053
資産売却収入	103,390,000	103,866,943	△ 476,943
付随事業・収益事業収入	266,070,000	281,757,436	△ 15,687,436
受取利息・配当金収入	21,680,000	24,296,958	△ 2,616,958
雑収入	144,760,000	164,881,080	△ 20,121,080
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	708,320,000	730,065,700	△ 21,745,700
その他の収入	167,750,000	211,412,221	△ 43,662,221
資金収入調整勘定	△ 661,900,000	△ 688,572,949	26,672,949
前年度繰越支払資金	3,866,000,000	3,866,004,654	
収入の部 合計	10,045,120,000	10,127,849,494	△ 82,729,494
支出の部			
人件費支出	3,162,010,000	3,165,353,256	△ 3,343,256
教育研究経費支出	1,429,250,000	1,418,225,910	11,024,090
管理経費支出	406,250,000	398,808,596	7,441,404
借入金等利息支出	400,000	371,750	28,250
借入金等返済支出	50,000,000	50,000,000	0
施設関係支出	1,816,300,000	1,763,278,800	53,021,200
設備関係支出	792,850,000	796,879,756	△ 4,029,756
資産運用支出	264,660,000	263,952,301	707,699
その他の支出	178,900,000	204,758,961	△ 25,858,961
(予備費)	(0) 20,000,000		20,000,000
資金支出調整勘定	△ 42,000,000	△ 56,479,494	14,479,494
次年度繰越支払資金	1,966,500,000	2,122,699,658	△ 156,199,658
支出の部 合計	10,045,120,000	10,127,849,494	△ 82,729,494

資金収支内訳表

平成30年 4月 1日から
平成31年 3月31日まで

収入の部

(単位 : 円)

科目 \ 部門	学校法人	高崎健康福祉大学	健大高崎高等学校	附属幼稚園
学生生徒等納付金収入	0	3,582,270,800	564,336,350	144,754,500
手数料収入	5,935,000	59,375,330	28,949,418	252,000
寄付金収入	0	40,584,000	4,245,000	0
補助金収入	0	447,723,870	499,333,283	56,377,900
国庫補助金収入	0	447,401,000	0	0
県補助金収入	0	121,000	499,174,000	50,308,000
市町村補助金収入	0	201,870	159,283	6,069,900
資産売却収入	103,468,393	0	398,550	0
付随事業・収益事業収入	46,840,824	121,966,984	109,559,468	3,390,160
受取利息・配当金収入	24,296,958	0	0	0
雑収入	2,754,735	95,996,880	60,041,605	6,087,860
計	183,295,910	4,347,917,864	1,266,863,674	210,862,420

支出の部

(単位 : 円)

科目 \ 部門	学校法人	高崎健康福祉大学	健大高崎高等学校	附属幼稚園
人件費支出	51,305,283	2,284,686,138	716,804,045	112,557,790
教育研究経費支出	0	1,028,805,487	325,683,510	63,736,913
管理経費支出	82,153,557	236,351,529	70,541,831	9,761,679
借入金等利息支出	371,750	0	0	0
借入金等返済支出	50,000,000	0	0	0
施設関係支出	1,753,661,400	7,560,000	2,057,400	0
設備関係支出	594,578,240	166,305,564	31,295,468	4,700,484
計	2,532,070,230	3,723,708,718	1,146,382,254	190,756,866

人 件 費 支 出 内 訳 表

平成30年 4月 1日から
平成31年 3月31日まで

(単位:円)

科目 \ 部門	学校法人	高崎健康 福祉大学	健大高崎 高等学校	附属幼稚園
教員人件費支出	0	1,748,485,539	591,942,830	93,131,955
本務教員	0	1,701,737,996	571,553,416	83,768,498
本俸	0	942,082,447	309,858,964	45,879,900
期末手当	0	367,337,100	121,179,500	16,791,700
その他の手当	0	141,924,942	51,207,283	9,003,956
所定福利費	0	250,393,507	89,307,669	12,092,942
兼務教員	0	46,747,543	20,389,414	9,363,457
職員人件費支出	50,345,283	467,176,592	70,383,319	18,567,145
本務職員	43,236,647	371,523,323	59,772,041	11,785,106
本俸	22,418,519	204,542,344	36,832,800	5,998,800
期末手当	10,577,400	74,949,400	9,623,800	2,530,500
その他の手当	6,104,459	35,925,141	4,309,653	1,629,368
所定福利費	4,136,269	56,106,438	9,005,788	1,626,438
兼務職員	7,108,636	95,653,269	10,611,278	6,782,039
役員報酬支出	960,000	0	0	0
退職金支出	0	69,024,007	54,477,896	858,690
教員	0	36,189,507	53,247,896	858,690
職員	0	32,834,500	1,230,000	0
合計	51,305,283	2,284,686,138	716,804,045	112,557,790

活動区分資金収支計算書

平成30年 4月 1日から
平成31年 3月31日まで

(単位;円)

		科目	金額
教育活動による資金収支	収入	学生生徒納付金収入	4,291,361,650
		手数料収入	94,511,748
		特別寄付金収入	18,129,000
		一般寄付金収入	26,700,000
		経常費等補助金収入	996,929,053
		付随事業収入	281,757,436
		雑収入	164,881,080
		教育活動資金収入計	5,874,269,967
	支出	人件費支出	3,165,353,256
		教育研究経費支出	1,418,225,910
		管理経費支出	398,808,596
教育活動資金支出計		4,982,387,762	
	差引	891,882,205	
	調整勘定等	88,279,349	
	教育活動資金収支差額	980,161,554	
施設設備活動による資金収支	科目		金額
	収入	施設設備補助金収入	6,506,000
		施設設備売却収入	398,550
		施設整備等活動資金収入計	6,904,550
	支出	施設関係支出	1,763,278,800
		設備関係支出	796,879,756
		施設整備等活動資金支出計	2,560,158,556
	差引	△ 2,553,254,006	
	調整勘定等	△ 31,726,080	
	施設整備等活動資金収支差額	△ 2,584,980,086	
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)			△ 1,604,818,532
その他の活動による資金収支	科目		金額
	収入	有価証券売却収入	100,000,000
		投資信託特別分配収入	3,468,393
		預り金受入収入	63,702,466
		保険積立金回収収入	44,983,410
		立替金回収収入	44,850,794
		仮払金回収収入	272,691
		小計	257,277,754
		受取利息・配当金収入	24,296,958
		その他の活動資金収入計	281,574,712
		支出	借入金等返済支出
	有価証券購入支出		100,000,000
	収益事業元入金支出		30,000,000
	保険積立金支払支出		133,952,301
	預り金支払支出		49,796,829
	立替金支払支出		55,421,431
	仮払金支払支出		514,755
	小計		419,685,316
	借入金等利息支出		371,750
	その他の活動資金支出計		420,057,066
	差引	△ 138,482,354	
	調整勘定等	△ 4,110	
	その他の活動資金収支差額	△ 138,486,464	
支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)			△ 1,743,304,996
前年度繰越支払資金			3,866,004,654
翌年度繰越支払資金			2,122,699,658

事業活動収支計算書

平成30年 4月 1日から
平成31年 3月31日まで

(単位:円)

教育活動収支	教育活動収入の部	科目	予算	決算	差異
		学生生徒納付金	4,290,720,000	4,291,361,650	△ 641,650
		手数料	89,870,000	94,511,748	△ 4,641,748
		寄付金	46,760,000	44,829,000	1,931,000
		経常費等補助金	986,340,000	996,929,053	△ 10,589,053
		付随事業収入	266,070,000	281,757,436	△ 15,687,436
		雑収入	144,760,000	164,881,080	△ 20,121,080
	教育活動収入計	5,824,520,000	5,874,269,967	△ 49,749,967	
	支教育の活動部動	科目	予算	決算	差異
		人件費	3,162,010,000	3,165,353,256	△ 3,343,256
		教育研究経費	1,836,650,000	1,827,900,895	8,749,105
		管理経費	455,400,000	446,867,425	8,532,575
	教育活動支出計	5,454,060,000	5,440,121,576	13,938,424	
	教育活動収支差額	370,460,000	434,148,391	△ 63,688,391	
教育活動外収支	収事業の活動部動	科目	予算	決算	差異
		受取利息配当金	21,680,000	24,296,958	△ 2,616,958
		教育活動外収入計	21,680,000	24,296,958	△ 2,616,958
	支事業の活動部動	科目	予算	決算	差異
		借入金等利息	400,000	371,750	28,250
		教育活動外支出計	400,000	371,750	28,250
教育活動外収支差額	21,280,000	23,925,208	△ 2,645,208		
経常収支差額	391,740,000	458,073,599	△ 66,333,599		
特別収支	収事業の活動部動	科目	予算	決算	差異
		その他の特別収入	17,660,000	9,481,877	8,178,123
		特別収入計	17,660,000	9,481,877	8,178,123
	支事業の活動部動	科目	予算	決算	差異
		資産処分差額	12,000,000	11,705,207	294,793
		特別支出計	12,000,000	11,705,207	294,793
特別収支差額	5,660,000	△ 2,223,330	7,883,330		
予備費	(0) 20,000,000		20,000,000		
基本金組入前当年度収支差額	377,400,000	455,850,269	△ 78,450,269		
基本金組入額合計	△ 2,572,400,000	△ 2,574,234,094	1,834,094		
当年度収支差額	△ 2,195,000,000	△ 2,118,383,825	△ 76,616,175		
前年度繰越収支差額	△ 2,807,650,000	△ 2,807,652,170	2,170		
基本金取崩額	0	0	0		
翌年度繰越収支差額	△ 5,002,650,000	△ 4,926,035,995	△ 76,614,005		
(参考)					
事業活動収入計	5,863,860,000	5,908,048,802	△ 44,188,802		
事業活動収支差額	5,486,460,000	5,452,198,533	34,261,467		

事業活動収支内訳表

平成30年 4月 1日から
平成31年 3月31日まで

(単位:円)

科目		部門	学校法人	高崎健康福祉大学	健大高崎高校	附属幼稚園
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒納付金	0	3,582,270,800	564,336,350	144,754,500
		手数料	5,935,000	59,375,330	28,949,418	252,000
		寄付金	0	40,584,000	4,245,000	0
		経常費等補助金	0	441,217,870	499,333,283	56,377,900
		付随事業収入	46,840,824	121,966,984	109,559,468	3,390,160
		雑収入	2,754,735	95,996,880	60,041,605	6,087,860
		教育活動収入計	55,530,559	4,341,411,864	1,266,465,124	210,862,420
	事業活動支出の部	人件費	51,305,283	2,284,686,138	716,804,045	112,557,790
		教育研究経費	0	1,307,159,149	442,302,050	78,439,696
		管理経費	97,959,509	255,820,481	81,700,845	11,386,590
教育活動支出計		149,264,792	3,847,665,768	1,240,806,940	202,384,076	
教育活動収支差額		△ 93,734,233	493,746,096	25,658,184	8,478,344	
教育活動外収支	収入の部	受取利息配当金	24,296,958	0	0	0
		教育活動外収入計	24,296,958	0	0	0
	支出の部	借入金等利息	371,750	0	0	0
		教育活動外支出計	371,750	0	0	0
	教育活動外収支差額		23,925,208	0	0	0
経常収支差額		△ 69,809,025	493,746,096	25,658,184	8,478,344	
特別収支	収入の部	その他の特別収入	0	9,481,877	0	0
		特別収入計	0	9,481,877	0	0
	支出の部	資産処分差額	3,000,000	8,583,607	121,600	0
		特別支出計	3,000,000	8,583,607	121,600	0
特別収支差額		△ 3,000,000	898,270	△ 121,600	0	
基本金組入前当年度収支差額		△ 72,809,025	494,644,366	25,536,584	8,478,344	
基本金組入額合計		△ 2,379,965,720	△ 156,067,149	△ 33,500,741	△ 4,700,484	
当年度収支差額		△ 2,452,774,745	338,577,217	△ 7,964,157	3,777,860	
前年度繰越収支差額		972,219,651	△ 1,524,597,988	△ 2,272,246,716	16,972,883	
翌年度繰越収支差額		△ 1,480,555,094	△ 1,186,020,771	△ 2,280,210,873	20,750,743	
(参考)						
事業活動収入計		79,827,517	4,350,893,741	1,266,465,124	210,862,420	
事業活動収支計		152,636,542	3,856,249,375	1,240,928,540	202,384,076	

貸借対照表

平成31年 3月31日まで

(単位 : 円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	14,935,072,868	12,730,515,508	2,204,557,360
有形固定資産	11,797,827,444	9,698,332,806	2,099,494,638
特定資産	1,900,000,000	1,900,000,000	0
その他の固定資産	1,237,245,424	1,132,182,702	105,062,722
流動資産	2,244,076,981	3,971,304,200	△ 1,727,227,219
資産の部 合計	17,179,149,849	16,701,819,708	477,330,141
負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定負債	13,312,652	48,832,564	△ 35,519,912
流動負債	884,254,371	827,254,587	56,999,784
負債の部 合計	897,567,023	876,087,151	21,479,872
純 資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第1号基本金	20,763,618,821	18,189,384,727	2,574,234,094
第3号基本金	100,000,000	100,000,000	0
第4号基本金	344,000,000	344,000,000	0
繰越収支差額	△ 4,926,035,995	△ 2,807,652,170	△ 2,118,383,825
純資産の部 合計	16,281,582,826	15,825,732,557	455,850,269
負債及び純資産の部 合計	17,179,149,849	16,701,819,708	477,330,141

財 産 目 録

平成31年 3月31日まで

(単位 : 円)

科 目	30年度末
[1] 資産総額	17,179,149,849
1、基本財産	11,797,827,444
(1) 土地	131,330.48㎡ 1,541,280,043
(2) 建物	66,141.99㎡ 7,961,745,713
(3) 構築物	387,431,345
(4) 図書	157,796冊 467,165,341
(5) 教具・校具、及び備品	28,074点 1,437,305,070
(6) その他(車両)	2,899,932
2、運用財産	5,381,322,405
(1) 預金、現金	2,122,699,658
(2) 積立金	2,452,995,667
(3) 有価証券	435,379,649
(4) 電話加入権	952,358
(5) 施設利用権	3,973,608
(6) 出資金	600,000
(7) 収益事業元入金	211,344,107
(8) 長期貸付金	15,900,000
(9) 敷金	9,281,901
(10) 未収入金	59,152,949
(11) 短期貸付金	5,300,000
(12) 前払金	988,188
(13) 立替金	55,421,431
(14) 仮払金	514,755
(15) ソフトウェア	6,818,134
[2] 負債総額	897,567,023
1、固定負債	13,312,652
(1) 長期借入金	0
(2) 長期未払金	13,312,652
2、流動負債	884,254,371
(1) 短期借入金	40,000,000
(2) 前受金	730,065,700
(3) 未払金	50,486,205
(4) 預り金	63,702,466

3-2 事業活動収支計算の推移

(単位：円)

学 園	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
経常収入	5,582,744,910	5,671,685,692	5,770,977,974	5,898,566,925
経常支出	4,904,094,064	5,086,962,562	5,156,915,609	5,440,493,326
人件費	2,833,107,243	2,923,383,261	3,042,490,661	3,165,353,256
教育研究経費	1,677,064,242	1,757,219,990	1,733,023,041	1,827,900,895
管理経費	392,647,213	405,386,410	380,729,007	446,867,425
その他	1,275,366	972,901	672,900	371,750

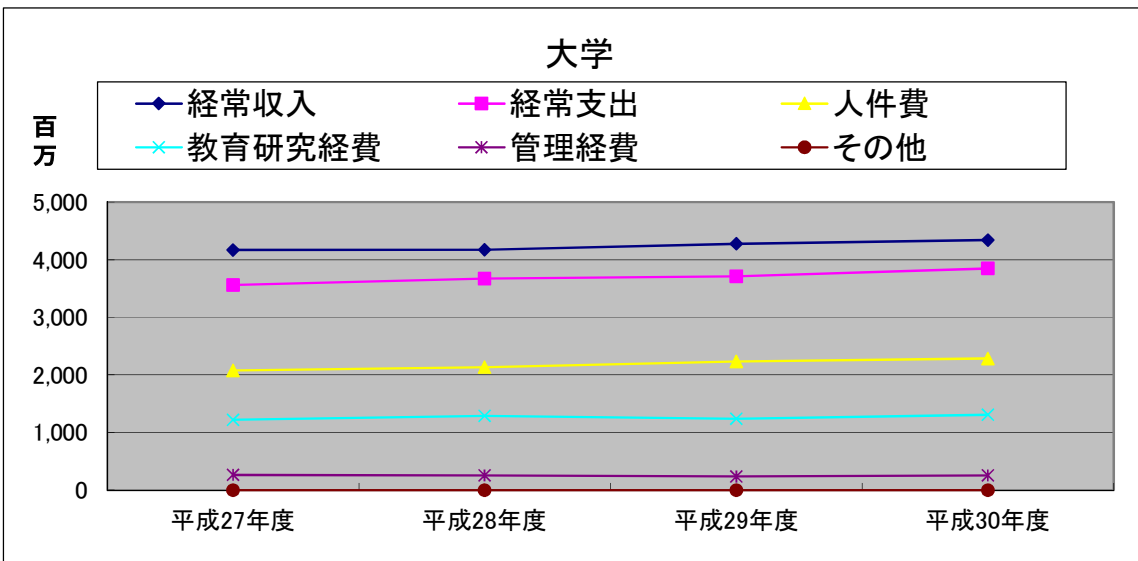
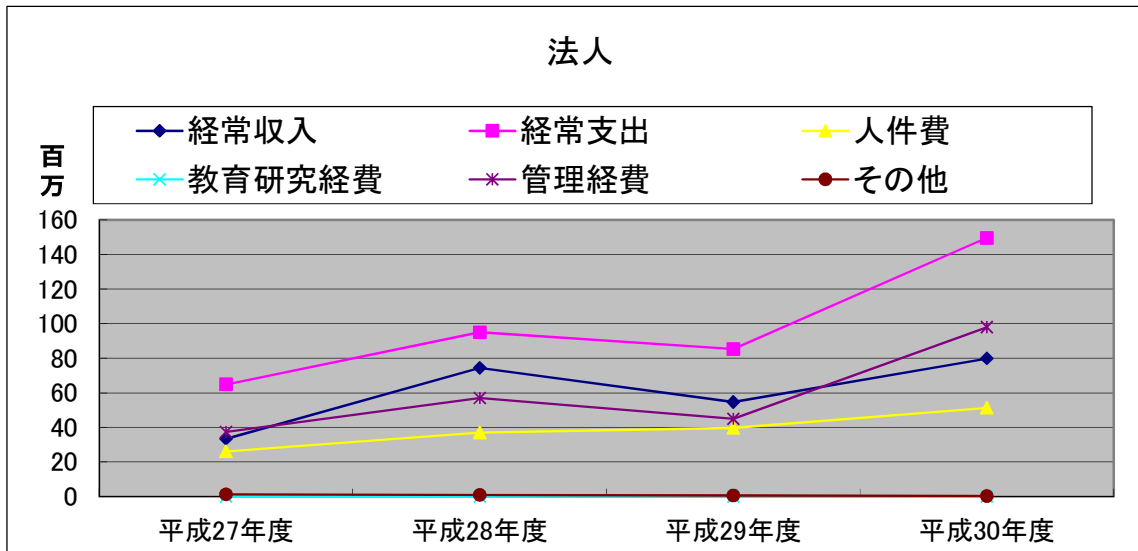
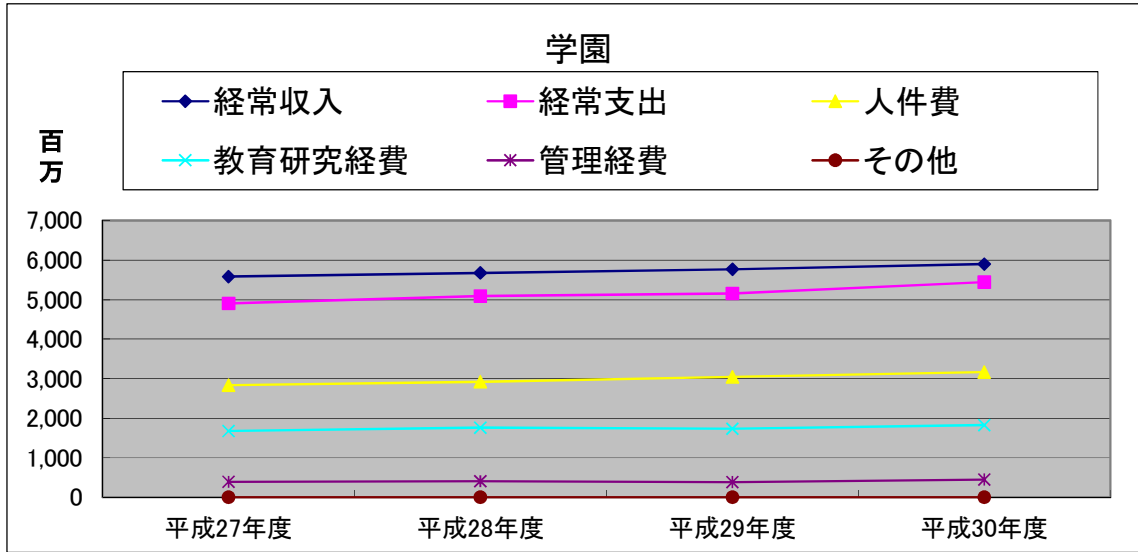
法 人	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
経常収入	33,405,859	74,393,746	54,714,946	79,827,517
経常支出	64,820,086	95,108,336	85,288,407	149,636,542
人件費	26,140,886	37,117,161	39,673,592	51,305,283
教育研究経費	0	0	0	0
管理経費	37,403,834	57,018,274	44,941,915	97,959,509
その他	1,275,366	972,901	672,900	371,750

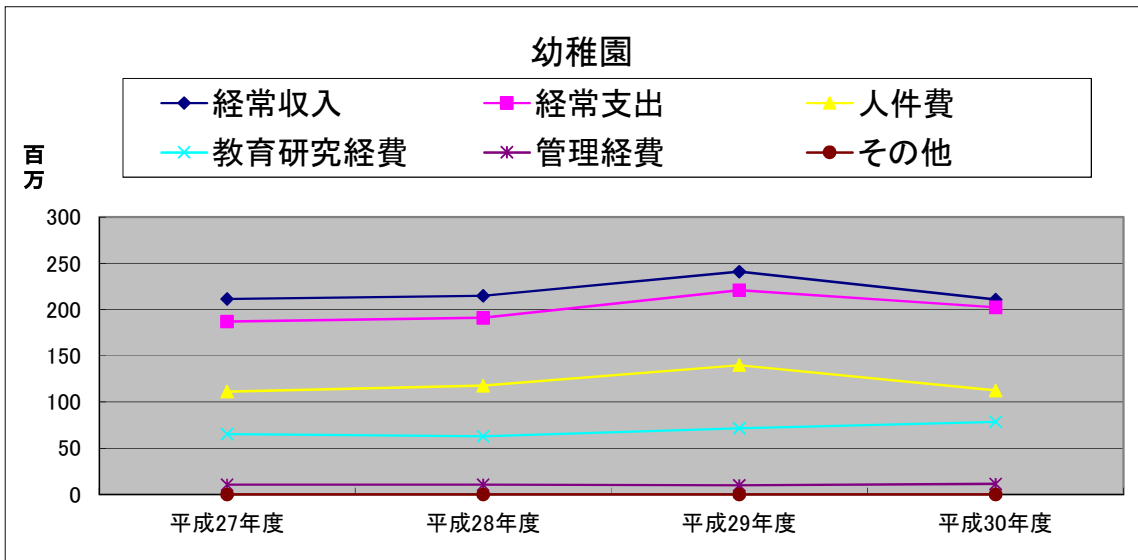
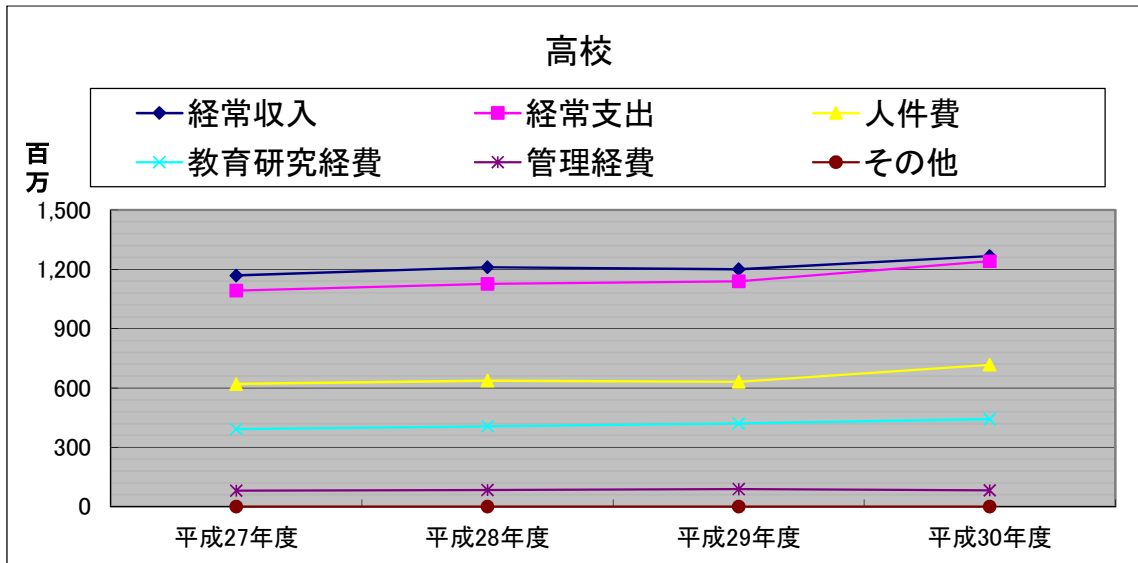
大 学	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
経常収入	4,168,942,381	4,172,624,339	4,274,868,217	4,341,411,864
経常支出	3,560,164,707	3,673,819,448	3,710,654,149	3,847,665,768
人件費	2,075,757,523	2,131,606,189	2,231,948,220	2,284,686,138
教育研究経費	1,220,293,115	1,288,273,164	1,241,250,843	1,307,159,149
管理経費	264,114,069	253,940,095	237,455,086	255,820,481
その他	0	0	0	0

高 校	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
経常収入	1,168,884,969	1,209,791,209	1,200,446,849	1,266,465,124
経常支出	1,092,155,298	1,127,067,210	1,140,039,926	1,240,806,940
人件費	620,095,680	636,892,247	631,119,225	716,804,045
教育研究経費	391,333,382	406,038,474	420,413,162	442,302,050
管理経費	80,726,236	84,136,489	88,507,539	81,700,845
その他	0	0	0	0

幼稚園	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
経常収入	211,511,701	214,876,398	240,947,962	210,862,420
経常支出	186,953,973	190,967,568	220,933,127	202,384,076
人件費	111,113,154	117,767,664	139,749,624	112,557,790
教育研究経費	65,437,745	62,908,352	71,359,036	78,439,696
管理経費	10,403,074	10,291,552	9,824,467	11,386,590
その他	0	0	0	0

3-3 事業活動収支計算の推移のグラフ





3-4 事業活動収支計算の財務比率の推移

(%)

学園	算式	27年度	28年度	29年度	30年度
人件費比率	人件費／經常収入	50.7	51.5	52.7	53.6
教育研究経費比率	教育研究経費／經常収入	30.0	30.9	30.0	30.9
管理経費比率	管理経費／經常収入	7.0	7.1	6.5	7.5
事業活動収支差額比率	基本金組入前当年度収支差額／事業活動収入	13.3	4.1	8.9	7.7

法人	算式	27年度	28年度	29年度	30年度
人件費比率	人件費／經常収入	78.2	49.8	72.5	64.2
教育研究経費比率	教育研究経費／經常収入	0.0	0.0	0.0	0.0
管理経費比率	管理経費／經常収入	111.9	76.6	82.1	122.7
事業活動収支差額比率	基本金組入前当年度収支差額／事業活動収入	41.6	-481.3	-63.5	-91.2

大学	算式	27年度	28年度	29年度	30年度
人件費比率	人件費／經常収入	49.7	51.0	52.2	52.6
教育研究経費比率	教育研究経費／經常収入	29.2	30.8	29.0	30.1
管理経費比率	管理経費／經常収入	6.3	6.0	5.5	5.8
事業活動収支差額比率	基本金組入前当年度収支差額／事業活動収入	14.4	11.8	11.0	11.4

高校	算式	27年度	28年度	29年度	30年度
人件費比率	人件費／經常収入	53.0	52.6	52.5	56.5
教育研究経費比率	教育研究経費／經常収入	33.4	33.5	35.0	34.9
管理経費比率	管理経費／經常収入	6.9	6.9	7.3	6.4
事業活動収支差額比率	基本金組入前当年度収支差額／事業活動収入	6.6	7.6	4.9	2.0

幼稚園	算式	27年度	28年度	29年度	30年度
人件費比率	人件費／經常収入	52.5	54.8	57.9	53.3
教育研究経費比率	教育研究経費／經常収入	30.9	29.2	29.6	37.1
管理経費比率	管理経費／經常収入	4.9	4.7	4.0	5.4
事業活動収支差額比率	基本金組入前当年度収支差額／事業活動収入	11.6	11.1	8.3	4.0

3-5 資金収支計算書

「資金収支計算書」は学校法人の当該会計年度の諸活動に対応する、すべての収入・支出の内容を明らかにするものであり、かつ支払い資金の収入・支出の顛末を明らかにするものであります。

3-6 資金収支計算書 収入の部

学生生徒等納付金収入 予算4,290,720千円に対し決算4,291,361,650円で641,650円の増額、手数料収入 予算89,870千円に対し決算94,511,748円で4,641,748円の増額、寄付金収入 予算44,460千円に対し決算44,829,000円で369,000円の増額、補助金収入 予算1,004,000千円に対し決算1,003,435,053円で564,947円の減額、資産売却収入 予算103,390千円に対し決算103,866,943円で476,943円の増額、付随事業・収益事業収入は主に学生寮寮費及び学生駐車場の使用料、受託・共同研究費の収入、教員免許状更新講習料、高等学校学習支援センター利用料及び認定看護師教育課程入学試験の検定料であり、予算266,070千円に対し決算281,757,436円で15,687,436円の増額、受取利息・配当金収入 予算21,680千円に対し決算24,296,958円で2,616,958円の増額、雑収入 予算144,760千円に対し決算164,881,080円で20,121,080円の増額、前受金収入 予算708,320千円に対し決算730,065,700円で21,745,700円の増額、その他の収入 予算167,750千円に対し決算211,412,221円で43,662,221円の増額、資金収入調整勘定 予算△661,900千円に対し決算△688,572,949円で26,672,949円の減額、前年度繰越支払資金 予算3,866,000千円に対し決算3,866,004,654円となり、収入の部合計 予算10,045,120千円に対し決算10,127,849,494円で82,729,494円の増額となった。

3-7 資金収支計算書 支出の部

人件費支出 予算3,162,010千円に対し決算3,165,353,256円で3,343,256円の増額、教育研究経費支出 予算1,429,250千円に対し決算1,418,225,910円で11,024,090円の減額、管理経費支出 予算406,250千円に対し決算398,808,596円で7,441,404円の減額、借入金等利息支出 予算400千円に対し決算371,750円で28,250円の減額、借入金等返済支出 予算50,000千円に対し決算50,000,000円で増減なし、施設関係支出 予算1,816,300千円に対し決算1,763,278,800円で53,021,200円の減額、尚この支出には、農学部校舎の建築費が計上されている。設備関係支出 予算792,850千円に対し決算796,879,756円で4,029,756円の増額、資産運用支出 予算264,660千円に対し決算263,952,301円で707,699円の減額、その他の支出 予算178,900千円に対し決算204,758,961円で25,858,961円の増額、資金支出調整勘定 予算△42,000千円に対し決算△56,479,494円で14,479,494円の減額となり、次年度繰越支払資金 予算1,966,500千円に対し決算2,122,699,658円で156,199,658円の増額となり、支出の部合計 予算10,045,120千円に対し決算10,127,849,494円で82,729,494円の増額となった。

3-8 活動区分資金収支計算書

教育活動による資金収支 教育活動資金収入計5,874,269,967円に対し教育活動資金支出計4,982,387,762円で差引891,882,205円に調整勘定等88,279,349円を加算した結果、教育活動資金収支差額980,161,554円となった。

施設整備等活動による資金収支 施設整備等活動資金収入計6,904,550円に対し施設整備等活動資金支出計2,560,158,556円で差引△2,553,254,006円に調整勘定等△31,726,080円を加算した結果、施設整備等活動資金収支差額△2,584,980,086円となり、小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)が△1,604,818,532円となった。

その他の活動による資金収支 その他の活動資金収入計281,574,712円に対しその他の活動資金支出計420,057,066円で差引△138,482,354円に調整勘定等△4,110円を加算した結果、その他の活動資金収支差額△138,486,464円となった。

この結果、支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)△1,743,304,996円を前年度繰越支払資金3,866,004,654円に加算し翌年度繰越支払資金2,122,699,658円となった。

3-9 事業活動収支計算書

教育活動収支 教育活動収入計 予算5,824,520千円に対し決算5,874,269,967円で49,749,967円の増額、教育活動支出計 予算5,454,060千円に対し決算5,440,121,576円で13,938,424円の減額となり教育活動収支差額 予算370,460千円に対し決算434,148,391円で63,688,391円の増額となった。

教育活動外収支 教育活動外収入計 予算21,680千円に対し決算24,296,958円で2,616,958円の増額、教育活動外支出計 予算400千円に対し決算371,750円で28,250円の減額となり教育活動外収支差額 予算21,280千円に対し決算23,925,208円で2,645,208円の増額で、経常収支差額 予算391,740千円に対し決算458,073,599円で66,333,599円の増額となった。

特別収支 特別収入計 予算17,660千円に対し決算9,481,877円で8,178,123円の減額、特別支出計 予算12,000千円に対し決算11,705,207円で294,793円の減額となり特別収支差額 予算5,660千円に対し決算△2,223,330円で7,883,330円の減額となった。

基本金組入前当年度収支差額 予算377,400千円に対し決算455,850,269円で78,450,269円の増額、基本金組入額合計 予算△2,572,400千円に対し決算△2,574,234,094円で1,834,094円の減額となり、当年度収支差額 予算△2,195,000千円に対し決算△2,118,383,825円で76,616,175円の増額、前年度繰越収支差額 予算△2,807,650千円に対し決算△,807,652,170円で2,170円の減額、翌年度繰越収支差額 予算△5,002,650千円に対し決算△4,926,035,995円で76,614,005円の増額となった。

3-10 貸借対照表

○ 資産の部

固定資産 本年度末14,935,072,868円に対し前年度末12,730,515,508円で2,204,557,360円の増額、流動資産 本年度末2,244,076,981円に対し前年度末3,971,304,200円で1,727,227,219円の減額となり、資産の部合計 本年度末17,179,149,849円に対し前年度末16,701,819,708円で477,330,141円の増額となった。

○ 負債の部

固定負債 本年度末13,312,652円に対し前年度末48,832,564円で35,519,912円の減額、流動負債 本年度末884,254,371円に対し前年度末827,254,587円で56,999,784円の増額であり、負債の部合計 本年度末897,567,023円に対し前年度末876,087,151円で21,479,872円の増額となった。

○ 純資産の部

基本金 本年度末21,207,618,821円に対し前年度末18,633,384,727円で2,574,234,094円の増額、繰越収支差額 本年度末△4,926,035,995円に対し前年度末△2,807,652,170円で2,118,383,825円の減額であり、純資産の部合計が本年度末16,281,582,826円に対し前年度末15,825,732,557円で455,850,269円の増額となった。この結果、負債及び純資産の部合計本年度末17,179,149,849円に対し前年度末16,701,819,708円で477,330,141円の増額となった。

監 査 報 告 書

学校法人 高崎健康福祉大学
理事長 須藤 賢一 殿

令和元年 5月 17日

学校法人 高崎健康福祉大学

監 事 永井 乙彦



監 事 高橋 永一



私たち監事は、私立学校法第 37 条第 3 項及び学校法人高崎健康福祉大学寄附行為第 8 条各号の定めに基づき、平成 30 年度（平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで）の法人の財産の状況及び学校法人の業務の執行および決定の状況を監査いたしました。その結果につき下記のとおり報告いたします。

1. 監査方法の概要

監事は、理事会、評議員会に出席したほか、理事から業務執行および財産の状況につき説明を求め、報告を聴取しました。また、会計監査人である「新日本有限責任監査法人」公認会計士と連携を図り、計算書類につき検討を加えた。

2. 監査の結果

- (1) 財産目録、事業報告書、貸借対照表及び収支計算書は、法令及び寄附行為に従い法人の財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 学校法人の業務の執行に関しては、不正の行為がなく、かつ、法令及び寄附行為に違反する重大な事実は認められません。

以上

所在地

法人本部・健康福祉学部

〒370-0033 群馬県高崎市中大類町37-1

TEL 027-352-1290 FAX 027-353-2055

URL <http://www.takasaki-u.ac.jp>

保健医療学部

〒370-0033 群馬県高崎市中大類町501

TEL 027-352-1291 FAX 027-352-1985

薬学部

〒370-0033 群馬県高崎市中大類町60

TEL 027-352-1180 FAX 027-352-1118

人間発達学部

〒370-0033 群馬県高崎市中大類町58-2

TEL 027-352-5558 FAX 027-352-1311

高等学校

〒370-0033 群馬県高崎市中大類町531

TEL 027-352-3460 FAX 027-353-0855

URL <http://www.tuhw-h.ed.jp>

幼稚園

〒370-0033 群馬県高崎市中大類町506-1

TEL 027-352-3461 FAX 027-352-7180

URL <http://takasaki-u-kinder.com>

クリニック

〒370-0036 群馬県高崎市南大類町200-2

TEL 027-388-8840 FAX 027-388-8860

URL <http://www.kendai-clinic.jp>